

## 第2回研究授業(2学年美術科)指導案原案

令和6年6月28日(金)4校時

### 【単元名】「ゲルニカ」からのメッセージ

【単元の評価規準】2時間扱い

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりできるようにする。	美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

#### 【この単元(時間)で身につくと考えられる問題発見・解決能力】

美術作品の基礎的な知識や見方を広げ、作者の発想や意図を感じとる鑑賞の能力を育てる。その鑑賞する方法を細部まで多角的にとらえ、表現だけでなく感じ方の多様性をも理解する。

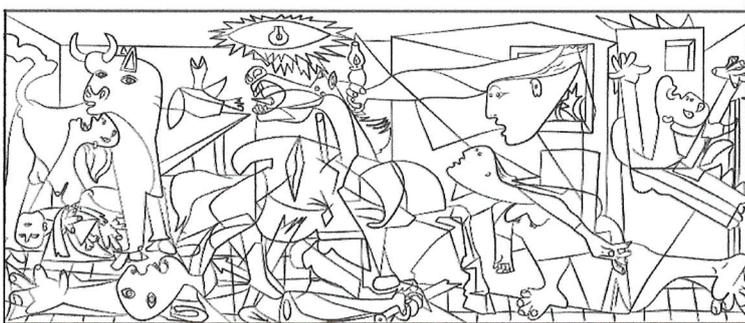
#### 【指導と評価の計画】

展開	○学習内容 ・学習活動	●指導上の留意点 ◇評価規準(評価方法) (ワークシートなど)
導入 (15分)	○今回の授業の「ねらい」を理解する。 ○作品を見る。 ・何が描かれているのかを <b>観察</b> する。 ・4人の <b>作家の生い立ちから時代背景、思想や制作のきっかけ</b> を理解する。	●Neo roomで3壁面に2つずつの画面を用いてできるだけ実物大に近づけ、リアルに作品を提示する。 ◇ <b>細部まで観察し、ワークシートにそれぞれの画風や特徴、感想を記入</b> する。
展開 (25分)	○紹介した9つの作品の <b>共通したメッセージについて考える</b> 。 ・グループで <b>意見交換し、発表</b> する。  ○ <b>深掘りする作品を「ゲルニカ」に指定し、細部を観察</b> する。 ・7箇所のキーワードとそれぞれが <b>何の象徴かをグループで考え、発表</b> する。  ○ピカソの「ゲルニカと自分が着色した「ゲルニカ」シートを <b>比較</b> する。 ・クラス代表者の作品とも <b>比べ記録</b> する。  ○なぜ、写真や超写実主義の表現に <b>しなかったのか</b> 。 ○色彩を無彩色に限定したり、いろいろな角度からの見た形を幾何学的に再構成したりしたのはなぜだろうか。 ・各自が <b>考え、タブレットに入力し、ワークシートにはその言葉を記入</b> する。	●発表者の話を静かに聞かせる。 ◇自分のグループで出たこと以外の感想やキーワードを書き取らせる。  ●7箇所は <b>何がどんな状態で描かれているのかをグループ内で話し合わせる</b> 。 ◇机間巡視し、積極的に発言させる。 ◇答え合わせをする。  ●着色が課題であった「ゲルニカ」シートを貼付したノートを机に出させる。 ◇自分の作品とピカソの「ゲルニカ」を比べ、友達の意見も記入させる。 ●なぜ、写真ではなく「 <b>絵画</b> 」なのか、政府がピカソに依頼した理由を考える。 ●「色が心理に与える影響」の一覧表を参考にすることや「 <b>キュビズム</b> 」という造形技法について再度説明する。 ●AIAIモンキーで意見を可視化する。 ◇自分だけでなく <b>仲間の意見を知る</b> 。

<p>まとめ (10分)</p>	<p>○表現の多様性・作品を鑑賞する(作者の意図を感じとる)ために必要なことを確認する。 ・ワークシートに記入する。</p> <p>○次回の授業「野菜/果物の平面構成」への制作意欲を高め、流れを確認する。 ・各自進度を思い起こし、準備にあたる。</p>	<p>●授業を振り返ることで、作品鑑賞する時、第一印象も大切だが、細部と全体、作者の人となりや時代背景まで含めて多角的な視点で感じとることも重要であると再確認させたい。</p> <p>◇振り返り、自己評価する。</p> <p>●様々な視点やていねいな取り組みを「平面構成」に生かせるようにする。</p>
----------------------	--	---

【授業の実際】(授業中の生徒の活動の考察)

どの場面で	生徒の姿
話し合いの場面で、等	<p>「〇〇」と発言 …から、〇〇力の高まりを感じられた。</p> <p>～～と行動</p> <p>～～と記述 等 ワークシートのスキャンデータなども活用</p>



色が人に与えるネガティブ印象

<p>赤 Red</p> <p>彩りがない 彩りが強い 濃弱不明</p>	<p>黄 Yellow</p> <p>彩りがない 彩りが強い 濃弱不明</p>	<p>青 Blue</p> <p>彩りがない 彩りが強い 濃弱不明</p>	<p>白</p> <p>空虚 殺風景 冷たい</p>
<p>桃 Pink</p> <p>彩りがない 彩りが強い 濃弱不明</p>	<p>橙 Orange</p> <p>彩りがない 彩りが強い 濃弱不明</p>	<p>緑 Green</p> <p>彩りがない 彩りが強い 濃弱不明</p>	<p>灰</p> <p>疑惑 不正 無気力</p>
<p>紫 Purple</p> <p>彩りがない 彩りが強い 濃弱不明</p>	<p>茶 Brown</p> <p>彩りがない 彩りが強い 濃弱不明</p>	<p>黄緑 Yellow green</p> <p>彩りがない 彩りが強い 濃弱不明</p>	<p>黒</p> <p>怒り 恐怖 絶望</p>

【グループ協議の内容・全体への共有事項】

適宜写真を入れてよい。7月の研修会でグループごとに記載。